

2023 年度 シラバス (講義計画)

学校法人 立志舎
東京 I T 会計公務員専門学校大宮校
【法律研究学科】

昼間部 法律専門課程 法律研究学科[1年制]

頁数	科目区分	必修・ 選択必修の別	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		授業時数 合計	単位数 合計
					授業時数	単位数	授業時数	単位数		
1	一般科目	選択必修	現代国語研究 A	演習	100	5			100	5
2			時事問題研究	演習	40	2			40	2
3			論作文研究 I	演習	40	2			40	2
4			総合講座 III	演習	40	2			40	2
5			社会科学研究 I	演習	40	2			40	2
6			人文科学研究 I	演習	40	2			40	2
7			自然科学研究 I	演習	40	2			40	2
8			現代国語研究 B	演習	80	4			80	4
9			社会科学研究	演習	80	4			80	4
10			人文科学研究	演習	40	2			40	2
11			自然科学研究	演習	40	2			40	2
12	専門科目	選択必修	職業実務 III A	演習	20	1			20	1
13			職業実務 III B	演習	20	1			20	1
14			職業実務 III C	演習	20	1			20	1
15			コンピュータ演習 I	演習	20	1			20	1
16			キャリアデザイン研究	演習	40	2			40	2
17			卒業研究 I	演習	160	8			160	8
18			資料分析研究	演習	40	2			40	2
19			数的推理研究 A	演習	80	4			80	4
20			判断推理研究 A	演習	80	4			80	4
21			公法演習研究	演習	80	4			80	4
22			経済学研究	演習	60	3			60	3
23			民法研究	演習	60	3			60	3
24			政治学・行政学研究	演習	20	1			20	1
25			経営学・財政学研究	演習	20	1			20	1
26			社会・教育・心理学研究	演習	20	1			20	1
27			数的推理演習研究 B	演習	100	5			100	5
28			判断推理演習研究 B	演習	100	5			100	5
29			教育・心理学研究	演習	20	1			20	1
30			適性演習研究	演習	40	2			40	2
31			文章研究演習	演習	40	2			40	2
32			社会学研究	演習	20	1			20	1
33	トレーニング演習研究	演習	20	1			20	1		
	必修科目合計				0	0			0	0
	選択必修科目合計				1660	83			1660	83
	卒業に必要な総授業時数				800	40			800	40

※選択必修については、選択必修科目の中から40単位以上履修すること。

科目名：現代国語研究 A

開講年次：1年

授業時数：100

単位数：5

種類：一般科目

分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：黒沢・原澤

〔講義主要目標及び講義概要〕

すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。

〔講義・演習項目〕

1. 読み (10)
2. 部首 (10)
3. 熟語の構成 (10)
4. 四字熟語 (書き) (10)
5. 四字熟語 (意味) (10)
6. 対義語・類義語 (10)
7. 同音・同訓異字 (10)
8. 誤字訂正 (10)
9. 送りがな (10)
10. 書き取り (10)

〔テキスト〕

漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：時事問題研究

開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2

種類：一般科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：黒沢・原澤

〔講義主要目標及び講義概要〕

最新の国内・外の主要な時事問題について、時事用語の理解に重点をおきながら分析し、理解を深めることを目指す。

〔講義・演習項目〕

1. 政治・経済分野（10）
2. 国際関係分野（5）
3. 社会・生活分野（5）
4. 産業・労働分野（5）
5. 科学・技術分野（5）
6. 自然・環境分野（5）
7. 文化・スポーツ分野（5）

〔テキスト〕

時事用語集、種々のプリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：論作文研究 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・原澤		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本を、文章を書くことにより養う。そして就職先・進路先について様々な角度から研究し、今後の就職先に役立たせることを目標とする。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会人像に関する基本的課題 (10) 2. 学校生活に関する基本的課題 (10) 3. 人生観・生き方に関する基本的課題 (10) 4. 就職先に関する基本課題 (10) 			
〔テキスト〕			
<p>論作文に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。 就職先のパンフレット及び種々の資料を中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、レポート、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：総合講座Ⅲ	開講年次：通年 種類：一般科目 授業方法：演習 担当教員：黒沢・原澤	授業時数：40 分類：選択必修 単位数：2
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>様々な学校行事を通じて、社会人としてのスキル向上を目指す。リーダーシップ、フォロワーシップ、提案の方法、許容方法、協調性など様々な能力を学び向上させることを目的とする。</p>		
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 球技大会（6） 2. 体育祭（6） 3. 野球大会（6） 4. 学園祭（16） 5. 就職出陣式（6） 		
<p>〔テキスト〕</p> <p>なし</p>		
<p>〔成績評価〕</p> <p>出席や各グループでの企画、意見交換などを総合的に判断する。</p>		

科目名：社会科学研究Ⅰ
開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2
種類：一般科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：小田島・黒沢

〔講義主要目標及び講義概要〕

法学および政治・経済分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

政治に関する問題（10）

1. 民主政治の基本原則
2. 日本国憲法の基本的性格
3. 日本の統治機構
4. 日本の政治の現状と問題
5. 国際社会

経済に関する問題（10）

1. 経済体制・経済のしくみ①
2. 経済のしくみ②
3. 経済の発展と福祉の向上

現代社会に関する問題（10）

1. 現代の経済社会と経済活動
2. 現代の民主政治
3. 現代社会と私たち
4. 国際社会の動向と日本

憲法に関する問題（10）

1. 憲法前文～第103条
2. 法学概論

〔テキスト〕

社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：人文科学研究 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・原澤		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本史、国語、世界史、地理等の人文科学に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
日本史に関する問題（10）			
1. 古代	2. 平安・鎌倉・南北朝時代		
3. 室町・安土桃山時代	4. 江戸時代①		
5. 江戸時代②	6. 江戸時代③・明治時代①		
7. 明治時代②・大正時代①	8. 大正時代②・昭和時代①		
9. 昭和時代②			
国語に関する問題（10）			
1. 四字熟語	2. 故事成語		
3. 慣用句	4. ことわざ		
5. 難読語	6. 同音異義語		
7. 同訓異義語	8. 誤りやすいことば		
世界史に関する問題（10）			
1. 古代文明	2. 東アジア文化圏の形成		
3. イスラム・明清・オスマン朝	4. ヨーロッパ世界の形成と変動		
5. 近代ヨーロッパと絶対王政	6. 市民社会の成立と近代国家		
7. 帝国主義とアジア地域の動揺	8. 世界大戦前後の世界		
地理に関する問題（10）			
1. 現代世界の地理的考察	2. 地形と気候		
3. 農業・漁業・林業	4. 鉱工業・貿易		
5. 現代世界の地誌的考察①	6. 現代世界の地誌的考察②		
〔テキスト〕			
人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学研究 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・原澤		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
数学に関する問題（10）			
1. 数と式	2. 方程式		
3. 不等式	4. 関数		
5. 平面と座標	6. 角と三角形		
物理に関する問題（10）			
1. 力と運動の法則	2. 物体の運動		
3. エネルギー	4. 波動		
5. 電気・磁気			
化学に関する問題（5）			
1. 物質の構成	2. 物質を構成する粒子		
3. 物質の変化	4. イオン化傾向・非金属元素		
5. 金属元素	6. 有機化合物		
生物に関する問題（10）			
1. 動物の行動・生物の進化	2. 細胞と組織		
3. 酵素の働き・光合成	4. 生物体のつくり		
5. ホルモン・環境と植物	6. 遺伝		
地学に関する問題（5）			
1. 地球の姿・地表の変化	2. 地層・地殻・大気・海洋		
3. 宇宙の構成			
〔テキスト〕			
自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：現代国語研究 B 開講年次：1年 授業時数：80 単位数：4
種類：一般科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：小田島・原澤

〔講義主要目標及び講義概要〕

すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。

〔講義・演習項目〕

1. 読み（8）
2. 部首（8）
3. 熟語の構成（8）
4. 四字熟語（書き）（8）
5. 四字熟語（意味）（8）
6. 対義語・類義語（8）
7. 同音・同訓異字（8）
8. 誤字訂正（8）
9. 送りがな（8）
10. 書き取り（8）

〔テキスト〕

漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：社会科学研究	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・黒沢		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>法学および現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<p>政治に関する問題（20）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 民主政治の基本原則 2. 日本国憲法の基本的性格 3. 日本の統治機構 4. 日本の政治の現状と問題 5. 国際社会 <p>経済に関する問題（20）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済体制・経済のしくみ① 2. 経済のしくみ② 3. 経済の発展と福祉の向上 <p>現代社会に関する問題（20）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の経済社会と経済活動 2. 現代の民主政治 3. 現代社会と私たち 4. 国際社会の動向と日本 <p>憲法に関する問題（20）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 憲法前文～第103条 2. 法学概論 			
〔テキスト〕			
<p>社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：人文科学研究
開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2
種類：一般科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：黒沢・原澤

〔講義主要目標及び講義概要〕

日本史、国語、世界史、地理等の人文科学に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

日本史に関する問題（10）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 古代 | 2. 平安・鎌倉・南北朝時代 |
| 3. 室町・安土桃山時代 | 4. 江戸時代① |
| 5. 江戸時代② | 6. 江戸時代③・明治時代① |
| 7. 明治時代②・大正時代① | 8. 大正時代②・昭和時代① |
| 9. 昭和時代② | |

国語に関する問題（10）

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 四字熟語 | 2. 故事成語 |
| 3. 慣用句 | 4. ことわざ |
| 5. 難読語 | 6. 同音異義語 |
| 7. 同訓異義語 | 8. 誤りやすいことば |

世界史に関する問題（10）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 古代文明 | 2. 東アジア文化圏の形成 |
| 3. イスラム・明清・オスマン朝 | 4. ヨーロッパ世界の形成と変動 |
| 5. 近代ヨーロッパと絶対王政 | 6. 市民社会の成立と近代国家 |
| 7. 帝国主義とアジア地域の動揺 | 8. 世界大戦前後の世界 |

地理に関する問題（10）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 現代世界の地理的考察 | 2. 地形と気候 |
| 3. 農業・漁業・林業 | 4. 鉱工業・貿易 |
| 5. 現代世界の地誌的考察① | 6. 現代世界の地誌的考察② |

〔テキスト〕

人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：自然科学研究

開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2

種類：一般科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：小田島・原澤

〔講義主要目標及び講義概要〕

数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

数学に関する問題（10）

- | | |
|----------|----------|
| 1. 数と式 | 2. 方程式 |
| 3. 不等式 | 4. 関数 |
| 5. 平面と座標 | 6. 角と三角形 |

物理に関する問題（10）

- | | |
|------------|----------|
| 1. 力と運動の法則 | 2. 物体の運動 |
| 3. エネルギー | 4. 波動 |
| 5. 電気・磁気 | |

化学に関する問題（5）

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 物質の構成 | 2. 物質を構成する粒子 |
| 3. 物質の変化 | 4. イオン化傾向・非金属元素 |
| 5. 金属元素 | 6. 有機化合物 |

生物に関する問題（10）

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 動物の行動・生物の進化 | 2. 細胞と組織 |
| 3. 酵素の働き・光合成 | 4. 生物体のつくり |
| 5. ホルモン・環境と植物 | 6. 遺伝 |

地学に関する問題（5）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 地球の姿・地表の変化 | 2. 地層・地殻・大気・海洋 |
| 3. 宇宙の構成 | |

〔テキスト〕

自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

<p>科目名：職業実務ⅢA</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：必修 授業方法：演習 担当教員：(株)ビジネスブレイン太田昭和 (株)目標管理トレーニング 厚生労働省 埼玉労働局</p>
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>社会人になる前に知っておきたい知識を事前に理解することにより、社会人になったとき、不安解消ができるようにいろいろな知識を習得させることを目的とする。企業研修や学生向けコンプライアンス講座などを業務とするビジネスブレイン太田昭和の方を招きコンプライアンス講座の実施。県政出前講座で小学生～大学生向けの講座を業務とする埼玉労働局の方を招き労働法講座の実施。社員研修や人材育成コンサルティング事業を業務としている目標管理トレーニングの方を招き、目標設定と目標達成に関する講座の実施。</p>	
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンプライアンスの意義の事例・変遷 (1) 2. コンプライアンス違反により受ける影響 (2) 3. コンプライアンス遵守に必要なこと (1) 4. レポート作成・発表 (1) 5. 理解度確認テスト (1) 6. 目標達成のために、知っておいて欲しいこと (1) 7. 「将来、あなたはどくなりたい？」 (2) 8. 目標達成を手繰り寄せるための最初のステップ (2) 9. レポート作成・発表 (1) 10. 理解度確認テスト (1) 11. 労働法とは (1) 12. 働くときのルール (2) 13. 仕事を辞める、辞めさせられるとき (2) 14. レポート作成・発表 (1) 15. 理解度確認テスト (1) 	
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務ⅢB	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：一般社団法人 日本損害保険協会 一般社団法人 全国銀行協会 日本年金機構 大宮年金事務所
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>社会人になるにあたって、身近になる損害保険の仕組みを実際の交通事故や自然災害など実例を挙げて説明。日本損害保険協会の方を招き基礎的な知識から学ぶ。成人年齢引き下げに伴い、20歳以下の人でも責任が伴ってくる。多くの金融に関する被害が多発することが予想されるので、全国銀行協会の方を招き、これらのことを基礎から学ぶ。年金や社会保障、租税に関する手続きを業務とする日本年金機構大宮年金事務所の方を招き、公的年金制度・労働及び社会保険に関する基本的知識にプラスし租税との関係について講座の実施。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 損害保険の基礎（1） 2. 暮らしの中の危険と損害保険（1） 3. 交通事故とその責任（2） 4. 自然災害と損害保険（1） 5. レポート作成・発表（1） 6. 理解度確認テスト（1） 7. 金融犯罪の手口と対策（1） 8. 多重債務に関する基礎知識（1） 9. 社会に出て気を付けるお金のこと（2） 10. レポート作成・発表（1） 11. 理解度確認テスト（1） 12. 公的年金と個人年金保険の違い（1） 13. 社会保険制度【個々の保険について】（2） 14. 年金・保険と租税との関係（2） 15. 理解度レポート作成・発表（1） 16. 確認テスト（1） 	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務ⅢC	開講年次：1年 種類：一般科目 授業方法：演習 担当教員：財日本漢字能力検定協会 (財)行政管理研究センター キャリアフラッグ(株)	授業時数：20 分類：必修選択	単位数：1
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>漢字検定や文章作成能力検定を実施する日本漢字能力検定協会の方を招き、社会人になってから必要になるであろう文章作成能力を向上させることに繋がる講座を実施。社員研修やコンサルティング業務の受託などを主な業務としている行政管理研究センターの方を招き、個人情報や情報公開制度などを踏まえて文章データ管理について学習する。キャリア支援講座を主な業務とするキャリアフラッグの方を招き、社会人になると様々な心のストレスを感じながら仕事をするようになるので、アンガーマネジメントの知識をつけ、メンタルコントロールがしっかりできるようにしていく。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会に出て必要な書類とはどういうものか (1) 2. 業務で必要になる文章とは (1) 3. 論理的に文章を書くコツ (2) 4. レポート作成・発表 (1) 5. 理解度確認テスト (1) 6. 情報公開制度とは (1) 7. 個人情報制度とは (1) 8. 個人情報の扱いについて実践的な話 (2) 9. レポート作成・発表 (1) 10. 理解度確認テスト (1) 11. アンガーマネジメントとは (1) 12. 怒りの抑制法 (2) 13. 自身の怒りの要因の分析方法 (3) 14. レポート作成・発表 (1) 15. 理解度確認テスト (1) 			
<p>[テキスト]</p> <p>企業などが準備するテキスト及び、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：コンピュータ演習 I 開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：黒沢・原澤
[講義主要目標及び講義概要] コンピュータの起動、文字入力、表計算、ファイルの操作、印刷、データの保存等の基本操作の習得を目指す。また、コンピュータおよび関連知識についての理解を目指す。
[講義・演習項目] 1. コンピュータの仕組みと操作 (4) 2. データの入力 (3) 3. 表計算等のデータの処理 (7) 4. ファイルの操作 (2) 5. データの印刷 (2) 6. データの保存等 (2)
[テキスト] 情報処理に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：キャリアデザイン研究 開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2
種類：専門科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：小田島・黒沢

〔講義主要目標及び講義概要〕

社会でどのように働き、どのように社会で自立して生きていくのかを考え、キャリアデザインの重要性を理解したうえで、社会で求められる人材であることをきちんと表現することのできる力を養成することを目標とする。

〔講義・演習項目〕

1. 自己分析（5）
2. 志望動機作成（5）
3. 自己PR作成（5）
4. エントリーシート・履歴書作成（5）
5. 各企業の人事担当者からの講演（6）
6. 模擬面接（14）

〔テキスト〕

履歴書の作成や面接対策に関する資料及び官公庁・企業のホームページ並びに資料。

〔成績評価〕

事前準備の取り組み状況、作成したエントリーシートや履歴書の内容等並びに模擬面接での受け答えを総合評価する。

科目名：卒業研究 I	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：小田島・高野・岡本	授業時数：160 分類：選択必修	単位数：8
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 卒業研究概要 (10) 2. テーマの研究 (60) 3. 情報収集 (60) 4. 下書き作成 (20) 5. 清書作成・製本 (10) 			
<p>[テキスト]</p> <p>各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、授業態度等を総合して判断する。</p>			

科目名：資料分析研究

開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2

種類：専門科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：黒沢・岡本

〔講義主要目標及び講義概要〕

統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の応用力を身につけ、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

資料解釈に関する問題

1. 実数 (10)
2. 指数 (10)
3. 構成比 (10)
4. 増減率・その他 (10)

〔テキスト〕

資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：数的推理演習研究A 開講年次：1年 授業時数：80 単位数：4
種類：専門科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：小田島・高野

〔講義主要目標及び講義概要〕

数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の応用力を身につけるけるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

数的推理に関する問題

1. 方程式・不等式（4）
2. 数（5）
3. 数列（5）
4. 魔方陣（4）
5. 覆面算・虫喰算（4）
6. 比・割合（5）
7. 損益算（5）
8. 時間・距離・速さ（6）
9. 仕事算（4）
10. 場合の数（5）
11. 確率（6）
12. 測量（4）
13. 暦（3）
14. 図形の基礎（4）
15. 三角形（4）
16. 四角形・多角形（4）
17. 円（4）
18. 空間図形（4）

〔テキスト〕

数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：判断推理演習研究A	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：岡本・高野		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面図形・立体図形・軌跡等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の応用力を身につけ、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<p>判断推理に関する問題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 集合（5） 2. 論理命題（5） 3. 暗号（5） 4. 対応関係（5） 5. 試合と勝敗（5） 6. 証言推理（5） 7. 順序関係（5） 8. 方位・位置（5） 9. 数量推理（5） 10. 手順（5） <p>空間把握に関する問題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平面図形（4） 2. 軌跡（4） 3. 投影図（4） 4. 展開図（4） 5. 折り紙（3） 6. サイコロ（3） 7. 立体図形（4） 8. 位相・道順（4） 			
〔テキスト〕			
<p>判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：公法演習研究	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：神田・竹島	授業時数：80 分類：選択必修	単位数：4
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>憲法・行政法の総合講座。基本構造および日本国憲法の各条文や基本的人権についての理解を一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。そして行政の意義、基本原理、行政の組織、行政行為、行政上の義務履行確保の手段、国家補償、不服申立て及び行政事件訴訟等の理解をより一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。</p>			
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>(憲法)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人権の観念に関する問題 (2) 2. 人権と主体に関する問題 (2) 3. 人権と公共の福祉に関する問題 (2) 4. 私人間における人権に関する問題 (2) 5. 新しい人権に関する問題 (2) 6. 法の下での平等に関する問題 (2) 7. 精神的自由権に関する問題 (2) 8. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 (2) 9. 財産権の保障に関する問題 (2) 10. 人身の自由と適正手続に関する問題 (2) 11. 国務請求権と参政権に関する問題 (2) 12. 生存権・労働基本権に関する問題 (2) 13. 教育を受ける権利に関する問題 (2) 14. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能に関する問題 (2) 15. 衆議院の解散に関する問題 (2) 16. 内閣の組織と権能に関する問題 (2) 17. 議院内閣制に関する問題 (2) 18. 財政に関する問題 (2) 19. 地方自治に関する問題 (2) 20. 司法権に関する問題 (2) 21. 違憲審査制に関する問題 (2) 22. 憲法改正等に関する問題 (2) <p>(行政法)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行政の意義、法源に関する問題 (4) 2. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 (4) 3. 行政の組織に関する問題 (4) 4. 行政行為に関する問題 (4) 5. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 (4) 6. 国家賠償法1条・2条に関する問題 (4) 7. 行政上の損失補償に関する問題 (4) 8. 不服申立て制度に関する問題 (4) 9. 行政事件訴訟に関する問題 (4) 			
<p>〔テキスト〕</p> <p>憲法・行政法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリントを中心とする。</p>			
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：経済学研究	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・竹島		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>国民経済計算、消費の理論、IS-LM分析、市場の失敗、部分均衡分析と一般均衡分析、国際貿易、パレート最適等について、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 国民経済計算に関する問題（4） 2. セイの法則と有効需要原理に関する問題（4） 3. 国民所得決定に関する問題（4） 4. 消費の理論に関する問題（4） 5. IS-LM分析に関する問題（4） 6. 財政政策と金融政策に関する問題（3） 7. インフレーションと失業に関する問題（4） 8. 効用関数・無差別曲線に関する問題（3） 9. 最適消費量の決定に関する問題（4） 10. 所得効果・代替効果に関する問題（4） 11. 需要曲線の導出に関する問題（4） 12. 生産関数・等量曲線に関する問題（3） 13. 費用最小化・利潤最大化に関する問題（4） 14. 供給曲線の導出に関する問題（4） 15. 独占・寡占に関する問題（4） 16. 市場の失敗に関する問題（3） 			
〔テキスト〕			
<p>マクロ経済学、ミクロ経済学の基本テキスト、種々の問題集および問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：民法研究	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：岡本・竹島		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
民法の基本的な理解を前提に、民法全体の各条文の意義・要件・効果を整理するとともに、判例の考え方及び通説的な見解の考察をする。また、実務上の手続きなどを学習し、最新の事例を題材として研究し、修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 総則・物権に関する問題 (10) 2. 抵当権・譲渡担保に関する問題 (10) 3. 債権総論に関する問題 (10) 4. 契約法に関する問題 (10) 5. 不法行為に関する問題 (10) 6. 親族相続に関する問題 (10) 			
〔テキスト〕			
民法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：政治学・行政学研究	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：高野・神田		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>政治学においては政治制度、選挙制度、政治権力、政党と圧力団体、国家概念、大衆社会の成立、世論、独裁等に関するもの。行政学においては、行政学の歴史・理論、行政権の役割と行政責任、行政改革と地方分権、予算、行政広報、情報公開、地方自治制度と両科目とも理解をより一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
政治学			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 各国の政治制度に関する問題（1） 2. 選挙制度に関する問題（1） 3. 政治権力に関する問題（1） 4. イデオロギーと政治意識に関する問題（1） 5. 政党と圧力団体に関する問題（1） 6. 国家概念に関する問題（1） 7. 現代政治の諸問題に関する問題（1） 8. 政治思想と現代政治学に関する問題（1） 			
行政学			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 官房学に関する問題（1） 2. アメリカ行政学の展開に関する問題（1） 3. 官僚制に関する問題（1） 4. 行政国家に関する問題（1） 5. 現代の行政に関する問題（1） 6. 地方自治に関する問題（1） 7. 予算に関する問題（1） 8. 行政広報に関する問題（1） 9. 情報公開に関する問題（1） 10. 行政改革に関する問題（1） 11. 地方自治制度の沿革に関する問題（1） 12. 現代地方自治制度に関する問題（1） 			
〔テキスト〕			
政治学及び行政学の基本的テキストと問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経営学・財政学研究 開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：小田島・竹島	授業時数：20 単位数：1 分類：選択必修
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>経営学においては経営の多角化、経営戦略、株式会社制度、人事・労務管理、生産と技術、財務管理等についての理解を目指す。財政学においては財政をめぐる歴史・理論および財政構造改革、予算制度、一般会計予算、財政投融资地方財政、国庫金制度等に関する理解を目指す。両科目ともより理解を一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する</p>	
<p>[講義・演習項目]</p> <p>経営学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経営学説全般に関する問題（2） 2. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題（2） 3. 意思決定論に関する問題（2） 4. リーダーシップ論に関する問題（2） 5. 経営組織全般に関する問題（1） 6. 事業部制組織に関する問題（1） 7. 経営戦略全般に関する問題（1） <p>財政学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 予算制度に関する問題（2） 2. 一般会計予算に関する問題（2） 3. 財政投融资に関する問題（2） 4. 地方財政に関する問題（2） 5. 国庫金制度に関する問題（1） 	
<p>[テキスト]</p> <p>経営学及び財政学に関する標準テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>	
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：社会・教育・心理学研究	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・神田		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>社会学においては基礎概念、社会構造と社会変動、社会生活の諸領域、大衆社会論、社会学の歴史と理論、社会学の歴史、社会学の展開、家族論、大衆社会論、等の理解を、教育学においては、教育史、教育社会学、教育法規、生涯学習、教育方法についての理解を目指し、心理学においては、学習、認知、発達、社会等についての理解を目指し種々の演習問題を多角的に検討し、公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<p>社会学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会関係における地位と役割に関する問題（1） 2. 階級と階層に関する問題（1） 3. 社会変動論に関する問題（1） 4. 家族に関する問題（1） 5. 都市と農村に関する問題（1） 6. 組織・管理論に関する問題（1） <p>教育学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育史に関する問題（1） 2. 教育社会学に関する問題（1） 3. 教育法規に関する問題（1） 4. 生涯学習に関する問題（1） 5. 教育方法学に関する問題（1） <p>心理学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感覚・知覚に関する問題（1） 2. 学習に関する問題（1） 3. 認知に関する問題（1） 4. 発達に関する問題（1） 5. 社会に関する問題（1） 6. 人格・臨床に関する問題（1） 7. 教育に関する問題（1） 8. 感情に関する問題（1） 9. 心理測定法に関する問題（1） 			
〔テキスト〕			
<p>社会学・教育学・心理学に関する標準テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：数的推理演習研究B 開講年次：1年 授業時数：100 単位数：5
種類：専門科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：岡本・原澤

〔講義主要目標及び講義概要〕

数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の応用力を身につけるけるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

数的推理に関する問題

1. 方程式・不等式（5）
2. 数（6）
3. 数列（6）
4. 魔方陣（5）
5. 覆面算・虫喰算（5）
6. 比・割合（6）
7. 損益算（6）
8. 時間・距離・速さ（7）
9. 仕事算（5）
10. 場合の数（6）
11. 確率（7）
12. 測量（6）
13. 暦（5）
14. 図形の基礎（5）
15. 三角形（5）
16. 四角形・多角形（5）
17. 円（5）
18. 空間図形（5）

〔テキスト〕

数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：判断推理演習研究B 開講年次：1年 授業時数：100 単位数：5
種類：専門科目 分類：選択必修
授業方法：演習
担当教員：岡本・黒沢

〔講義主要目標及び講義概要〕

文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面図形・立体図形・軌跡等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の応用力を身につけ、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

判断推理に関する問題

1. 集合 (6)
2. 論理命題 (6)
3. 暗号 (6)
4. 対応関係 (6)
5. 試合と勝敗 (6)
6. 証言推理 (6)
7. 順序関係 (6)
8. 方位・位置 (6)
9. 数量推理 (6)
10. 手順 (6)

空間把握に関する問題

1. 平面図形 (5)
2. 軌跡 (5)
3. 投影図 (5)
4. 展開図 (5)
5. 折り紙 (5)
6. サイコロ (5)
7. 立体図形 (5)
8. 位相・道順 (5)

〔テキスト〕

判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：教育・心理学研究	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：小田島・竹島		
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>教育学においては、教育史、教育社会学、教育法規、生涯学習、教育方法についての理解を目指し、心理学においては、学習、認知、発達、社会等についての理解を目指し種々の演習問題を多角的に検討し、公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <p>教育学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育史に関する問題（2） 2. 教育社会学に関する問題（2） 3. 教育法規に関する問題（2） 4. 生涯学習に関する問題（2） 5. 教育方法学に関する問題（2） <p>心理学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感覚・知覚に関する問題（1） 2. 学習に関する問題（1） 3. 認知に関する問題（1） 4. 発達に関する問題（1） 5. 社会に関する問題（2） 6. 人格・臨床に関する問題（1） 7. 教育に関する問題（1） 8. 感情に関する問題（1） 9. 心理測定法に関する問題（1） 			
<p>[テキスト]</p> <p>教育学・心理学に関する標準テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：適性演習研究	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：高野・原澤	授業時数：40 分類：選択必修	単位数：2
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>事務処理能力の基本である文書作成・集計・照合・転記・分類・整理といった各作業を、速くかつ正確に行うことを目標とする。計算・分類・照合・置き換え・図形把握等の形式を中心として、複雑な問題についてスパイラル方式による演習を行う。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 計算・分類・図形把握の形式（6） 2. 計算・照合・図形把握の形式（6） 3. 計算・置き換え・図形把握の形式（7） 4. 分類・照合・図形把握の形式（7） 5. 分類・置き換え・図形把握の形式（7） 6. 照合・置き換え・図形把握の形式等（7） 			
<p>[テキスト]</p> <p>適性に関するプリントを中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：文章研究演習	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：高野・竹島		
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>現代文・古文・漢文・英文等の文章に対する読解力・内容把握力・構成力等の総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 要旨把握 (7) 2. 内容把握 (7) 3. 下線部把握 (7) 4. 空欄補充 (7) 5. 文章整序 (7) 6. 古文の内容把握 (1) 7. 漢文の内容把握 (1) 8. 英文の内容把握 (3) 			
<p>[テキスト]</p> <p>文章研究に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：社会学研究	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：岡本・竹島
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>社会学の基礎概念、社会構造と社会変動、社会生活の諸領域、大衆社会論、社会学の歴史と理論、社会学の歴史、社会学の展開、家族論、大衆社会論、等の理解を一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。</p>	
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会関係における地位と役割に関する問題（3） 2. 階級と階層に関する問題（3） 3. 社会変動論に関する問題（3） 4. 家族に関する問題（3） 5. 都市と農村に関する問題（4） 6. 組織・管理論に関する問題（4） 	
<p>[テキスト]</p> <p>社会学の基本的テキスト、問題集および問題プリントを中心とする。</p>	
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：トレーニング演習研究 開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：高野・竹島
[講義主要目標及び講義概要] エアロビクス・ヨガ・コンディショニング・ベンチプレス・ボディービルなどトレーニングジムを経営する株式会社JBEのパーソナルトレーナーを招き、トレーニング演習Ⅰ、Ⅱを基本とし、各部位別のトレーニングマシンについて深く学び、また実践的なフリーウェイト種目も取り入れ、公務員体力試験に則した内容を実践していく。
[講義・演習項目] 1. オリエンテーション (1) 2. 形態測定 (1) 3. 最大筋力の測定 (3) 4. 胸部のエクササイズ (4) 5. 背部のエクササイズ (4) 6. 脚部のエクササイズ (4) 7. 口頭試問 等 (3)
[テキスト] トレーニング演習に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。